

令和7年度 学校関係者評価書

学校番号 27015

札幌市立八軒西小学校

1 学校教育目標

未来社会を築く力を身につける子どもの育成をめざして

2 今年度の重点

- 学ぶ力の育成■
 - ・課題探究的な学習
 - ・一人一人に合わせた学習活動、協働的に深める学習活動
 - ・ICTの活用と学習の個別最適化
 - ・学校、家庭一体で進める環境づくり、習慣づくり (マイチャレンジ・スペシャルチャレンジ)
- 豊かな心と健やかな体の育成■
 - ・あいさつ ハート ダイヤモンド
 - ・グラウンド、外遊びの励行
 - ・日常的に体を動かす場の設定
 - ・外部講師の活用
 - ・校外学習の実施

3 自己評価と学校関係者評価

分野	評価項目	自己評価		学校関係者評価	
		達成状況	改善の方策	自己評価の適切さ	改善策の適切さ
■学ぶ力の育成■	学習の満足度・達成感	B	「できた」「わかった」とどの子にも学びがある1時間にするために、これまで以上に「見通し」をもたせたり「一人一人の進度や方法に応じた学び方」を工夫したりしていく。	A	A
	基礎・基本の定着	B	学校での定着を図る時間に加え、次年度もマイチャレンジ(自主学習)を活用し、学校と家庭の両面から子どもたちの力を育てていく。	A	A
	問題解決力	B	自分でじっくり考える場、友達と一緒に考える場などを工夫して取り入れていく。「できた」「できない」だけでなく、「学び方」についての振り返りを意識していく。	A	A
■豊かな心と健やかな体の育成■	学習や活動の楽しさ	A	次年度も、出前授業や校外学習を積極的に活用し、「本物に触れる」体験から学ぶ楽しさを感じられるようにしたい。また、農試公園を活用した行事を考えていく。	A	A
	所属感	B	「自分が大切にされている」「自分が必要とされている」ことを感じられるように関わる。子どもたち同士もお互いの個性を知り、認め合っていけるような集団づくりをしていく。	A	A
	望ましい言葉遣い	B	大人も温かい言葉を使って言葉のもつ力を伝えていく。また、異学年での活動を通して温かい言葉を使って関わる意識を高める。	A	A

■豊かな心と健やかな体の育成■	思いやり・親切	B	道徳の学習や日常の場面において、「考える場」を設け、振り返りながら思いやりの心を育てていく。また異学年での活動を今一度整理して教育活動に位置付けていく。	A	A
	挨拶・規範意識	B	あいさつ運動、あいさつエースの取組が定着し、進化している。朝の子どもたち同士の気持ちのよいあいさつに加え、校内での「誰にでも、いつでも、自分から」挨拶できるように指導していく。	A	A
	特別活動への意欲	A	これまで以上に、子どもたち自身が活動を考える場や目標に向かって工夫や努力をする場を設け、「がんばってよかった」「自分が成長した」という経験を重ねられるようにする。	A	A
	運動への意欲	B	鉄棒・マット・跳び箱ウィークは定着してきた。教師の積極的な関わりに加え、委員会活動との連携も積極的に行っていく。	A	A
学校評議員の皆様からのご意見		<p>「学ぶ力の育成」「豊かな心と健やかな体の育成」について</p> <ul style="list-style-type: none"> 一人一人の進度や学び方を大切にした授業の工夫とともに、体験活動を大切にしている取組から安心して学び成長できる学校づくりがされていると感じる。 学校生活で「ウェルビーイング」を感じている児童が多いと感じる。 よりよい方向を目指していく保護者と学校の皆さんの意識の高さを感じる。 あいさつや言葉遣いについて、コミュニケーションツールとしての「多様な言葉の使い方」も、併せて伝えていってほしい。 「子どもたちのふるさと」となる八軒地域の歴史について学ぶ機会を設け、郷土愛と豊かな心を育んでもらいたいと思う。 			
■信頼される学校の創造■	家庭への連絡	A	学校の様子を伝えていくために、保護者に学校に来ていただく場を提供していく。年2回の個人懇談では、学校での様子、保護者の願い、子どもの育ちを共通理解していく。	A	A
	教育相談及びいじめへの対応	A	保護者との情報共有をしっかりと行い、必要であればスクールカウンセラーとも連携しながら継続して子どもたちを支援していく。 次年度も年2回のアンケートをもとに児童一人一人と話す機会を設ける。また、校内いじめ対策委員会を開き、早期発見・情報共有・早期対応を行い、いじめ見逃し0を目指していく。	A	A
学校評議員の皆様からのご意見		<p>「信頼される学校の創造」について</p> <ul style="list-style-type: none"> 保護者への丁寧な連絡や個人懇談教育相談の取組から学校と家庭が連携して見守ろうとする姿勢を感じる。 「いじめ問題」への早期対応の体制が整備されていることを評価し、一層の努力を期待する。 社会意識の変化に伴って様々な工夫や検討が余儀なくされる中、学校としてしっかりと対応し、家庭とのコミュニケーションを続けてきた結果だと感じる。 町内会活動への協力など、地域との連携や関係構築に向けた努力姿勢について高く評価する。 			